

北海道ミロク会計人会だより

悠久の大地

発行 者：北海道ミロク会計人会（札幌中央区 MJS 支社内）
発行責任者：中 村 泰 道
編集責任者：広報委員会 委員長 大 西 啓 二



桜と五稜郭タワー

主な記事

令和元年度 ご挨拶	2	懇親ゴルフ大会に参加して・五稜郭公園散策 及びレストランバスク昼食会に参加して	6
第 44 回定期総会報告	3	きたの泉 趣味と人生	7
第 44 回定期総会函館大会の参加お礼と 全国統一研修会函館大会へのお誘い	4	委員会報告	8
第 44 回定期総会に参加して	5	MJS 社員紹介	10
		編集後記	12

表紙写真

私の生まれ育った函館五稜郭公園の桜です。GW 中は国内外の観光客で賑いを見せます。見てよし、食べて良しの函館には私のお世話になった気さくで優しいお客様が多くいらっしゃいます。

札幌支社 長嶋勇侍



ご挨拶

北海道ミロク会計人会
会長 中村 泰道

第44回の定期総会は、2019年7月12日、函館の地において盛会裡に終えることができました。関係各位に心より御礼申し上げます。

さて、この総会にて中原章博先生の後任として北海道ミロク会計人会の会長に就任いたしました。中原先生や諸先輩方が積み重ねて来られたことを顧みるほどに重責を実感しているところではございますが、その一方でやりがいや「こうしたら面白いかも」といったアイデアなどもふつふつと湧き出して来ております。

皆様におかれましては、何卒、温かいご協力を賜れましたら幸いです。

今年度の会計人会の活動内容でございますが、総会でも掲げられた重点施策を踏まえ、私は以下の様に大きく2つの柱に分けて考えております。

① 会員の皆様の研鑽、情報収集、懇親のニーズにお応えすること。

会員の皆様から寄せられたご意見・ご要望を参考にして、各種研修会（職員の方の研修も含まれます）や情報交換会、意見交換会を開催するほか、最新の情報、重要性の高い情報を、広報紙やWEBページ等を通して会から皆様に積極的に提供いたします。また、会員同士の懇親をより深めることで、上記の情報交換会等や下記のMJSへの提言

等に関する議論も活発化するのではないかと考えております。

これらに加え、北海道会として今後連合会（全国会）を巻き込んで会全体として実現したく考えていることの1つが、MJS独自のシンクタンク等が回答した実務上の質疑応答事例のデータベース化です。早晩に実現できるものではないと思われませんが、こうした皆様にとって有用なサービス構築への働きかけも積極的に行っていきたいと考えております。

② MJSシステムへの「愛を込めた、どぎつい」提言を行うこと。

会計事務所が質の高いサービスをリーズナブルにお客様に提供するためには、業務の効率性を阻害する使い勝手の悪いシステムを使ってはならないと考えます。

また、かつて効率性をもたらしていたシステムも、昨今の新技術等を生かした機能改善、開発に関する競争の激化を背景に、相対的な利便性が劣る結果となるリスクを常にはらんでいます。

業界大手のMJSシステムにおいてさえもその影響は甚大で、このような荒波を乗り越え、お客様に対するサービスの質の維持・向上を実現するためには、会計会としては、いわば身内ともいえるMJSに対して、ユーザーとしての会員の忌憚なき声を意見として届けることが重要と考えます。身内だからと遠慮するのではなく、身内だからこそできるどぎつい（だけど愛のある）提言も積極的に行ってまいりたいと考えております。

各委員会を含め、皆さまのご参加とお力添えを賜りましたら幸いです。

どうぞよろしく願いいたします。

第44回 定期総会報告



総務委員長 服部 邦彦

令和元年7月12日（金）午後1時30分より、函館市の函館国際ホテルに於いて本会第44回定期総会を開催いたしました。北海道ミロク会計人会の会員33名の出席と、MJSからは、是枝周樹代表取締役社長その他多数の役職員のご来賓を迎え、盛大な総会となりました。

第1部の記念講演会として、レストランバスクのシェフで店主の深谷宏治氏による「バスクで学んだ二つの事」と題しての講演をいただきました。

その後第2部として、第44回定期総会が行われました。中原会長の御挨拶の後、函館地区会の小形会員が議長となり30年度の事業報告と決算の承認、また次年度の事業計画と予算の承認をいただきました。その後、役員改選では中原会長に代わり中村泰道新会長の就任等が承認され、次期開催地を北見地区に決定して議案は全て終了。各地区会からの報告事項を終えて議長の退任の後にコーヒープレイクとなりました。



▲記念講演会 深谷宏治氏

再開後は連合会の北村事務局長より10月の函館大会についての案内があり、最後に北海道税理士会副会長の若山弘様、函館支部の副支部長の福寿亭様そして是枝周樹(株)MJS代表取締役社長からご挨拶をいただき定期総会は盛会裡に終了いたしました。

その後の第3部は10月の全国統一研修会函館大会に向けての決起大会です。函館巴太鼓振興会のダイナミックな演奏や札幌支社の皆さんの楽しいアトラクション、是枝社長の素晴らしいギタープレイなど楽しんだ後10月に提供される予定の料理の試食を行い、皆さん熱心にアンケート用紙に記入しておりました。総会終了後は当然のように2次会に繰り出して楽しい函館の夜を満喫いたしました。

このように楽しい定期総会を準備していただきました、函館地区会会員の皆様とMJS札幌支社の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



▲定期総会 小形議長



▲定期総会の様子

第44回定期総会函館大会の参加お礼と 全国統一研修会函館大会へのお誘い



函館地区会会長
石塚尚史

令和元年7月12日（金）函館国際ホテルにおいて、第44回定期総会函館大会が開催されました。

当日は、あいにく小雨の降る悪天候ではありましたが、全道各地からご参加いただいた会員の皆様並びに関係各位方々のご協力により、無事終了することができました。

紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

第一部の記念講演会は、函館市民であれば知らない人間はいないという「レストランバスク」のオーナーシェフ深谷宏治氏をお招きし、『バスクで学んだ二つの事』という演題でご講演いただきました。

深谷氏は、大学の工学部卒でありながら、大学研究室助手を経て料理人となった異例の経歴をお持ちの方で、料理の道を志すに至る経緯や75年の渡欧後、スペインバスク地方での料理の師との出会いなど数々の興味深いお話を聞くことができました。

現状に甘んじることのない行動力と、現在、市内元町で毎年開催される「バル街」の主催者として町おこしにかける情熱は、私共に大いなる勇気を与えるものでした。



▲中村新会長の挨拶



▲懇親会の様子



▲石塚地区会長の挨拶

第二部の定期総会は、来賓として北海道税理士会から若山副会長、福寿函館副支部長また、(株)ミロク情報サービスからは是枝代表取締役社長、由井専務取締役をお招きし、函館地区会小形議長の絶妙な進行により、全ての議案が可決承認され、無事終了いたしました。

第三部は、定期総会の懇親会というよりは、本年10月に当地函館で開催される全国統一研修会の決起大会という雰囲気満載となり、非常に気合のこもったものとなりました。

中村新会長の開会あいさつにはじまり、「函館巴太鼓振興会」の勇壮な太鼓の響き、「MJS札幌支社」の皆様による若々しい歌とダンス、加えて是枝社長のギター演奏と盛だくさんの内容となり、おおいに盛り上がりました。

終わりに全国統一研修会函館大会開催に向け、全員による「がんばるぞー」で締め決意を新たにしました。

函館は、今年、従来の観光地としての魅力に加え、「戊辰戦争終結150年」をテーマにその歴史的価値を見つめなおす気運に満ちあふれています。

北海道ミロク会計人会の皆様におかれましては、是非この機会に『夜景と歴史のまちはこだて』にお越しいただくよう重ねてお誘い申し上げ、定期総会終了の御礼とさせていただきます。

第44回 定期総会に参加して



北見地区会
竹林 徹

2019年定期総会は、私の出身地の函館での大会であり、夫婦で参加しました。

・記念講演は、函館でスペイン料理レストランを営んでいる、深谷宏治シェフの話でした。

シェフは、周囲の人から困難だと言われた事への挑戦の連続であったそうです。料理人を志したのは、大学の研究室勤務後で年齢的に遅かったこと、渡欧して修行するにあたり誰の推薦もなかったこと、地方都市の函館ではスペイン料理レストランの需要が少ないとされてきたことなど。

シェフはご自身の努力や工夫で一つ一つ困難をクリアし成し遂げてきた話を伺い、税理士として歩みだしたばかりの私には、とても勇気づけられる内容でした。

・定期総会は、5つの委員会から平成30年度の事業報告、令和元年の事業計画の説明があり、4議題が悉無く承認され、また、今回の総会は10月に開催される全国大会の決起を兼ねていたので、



▲函館巴太鼓

成功への決意を新たにしました。

・懇親会は、函館の地元食材を使用したフルコースディナーをおいしくいただきながら、函館巴太鼓の演奏、ミロク職員によるパフォーマンスなど、楽しい時を過ごすことができました。

・二次会は、函館のO先生が『ギンギラギンにさりげなく』を熱唱、最後に「全国大会、成功させるぞ!!」のシュプレヒコールで最高潮となり、長くも、アツという間の一日でした。

大きな組織に属さずに活動する税理士は、ある意味孤独です。ミロク会計人会は、このような状況で会計事務所の業務改善発達を図り、顧問先様に満足していただくため、また、地域社会に貢献するために必要な情報を共有できる場です。このような場にこれからも参加していきたいと思いました。

最後に、大会準備・運営していただいた税理士の皆様、ミロクの職員の皆様、参加した関係者の皆様、お疲れ様でした。



▲MJS社員によるアトラクション



▲北見地区会の意気込み

懇親ゴルフ大会に参加して



札幌地区会
大西 啓二

令和元年7月13日(土)にアンビックス函館倶楽部で懇親ゴルフ大会が実施されました。9名の方が参加されました。私はミロク会計人会のゴルフ大会に初めて参加させて頂きました。

当日は、昨日の雨が嘘のように上がりとても良いコンディションでプレーが出来ることとなり、宮崎先生の前日の言葉(私がゴルフするときは雨が降らない)が現実となりました。

ゴルフ大会の結果ですが、優勝が常楽先生、準優勝が宮崎先生(ベスグロ)となりました。参加された皆さんは本当にゴルフがうまいばかりで私は少し肩身が狭かったです。



個人的にはドライバーはかなり良かったですが、アイアンがひどかったです(ちなみに今は逆の状態であります)。ゴルフは本当に難しいと痛感しましたが、非常に勉強になりました。もっともっと練習して来年も懲りずに参加したいと思います。

五稜郭公園散策及び レストランバスケット昼食会



札幌地区会
大原 有詞

雨の予報で天気がどうなるかと心配されましたが、日差しが一瞬見えるほどの良い天気なのかでの散策となりました。五稜郭タワーでは、上りのエレベータから降りた瞬間に広がる五稜郭公園に圧倒されました。また、箱館奉行所は函館の

歴史を再確認する良い機会になりました。レストランバスケットでは、前日の記念講演会で料理へのこだわりを聞いていたため、期待がとても高い状態であったにもかかわらず、その期待をさらに上回る美味しさにたいへん驚きました。結構な距離を歩きましたが、昼食も大変美味しかったこともあって、参加者は疲れを見せる様子もなくとても楽しめました。



きたの泉

趣味と人生



60歳で定年退職、その後、税理士登録し、どうか仕事をしている今日この頃です。

ふと、この後の人生を楽しく過ごしていくための趣味、スポーツは何かを考えてみた。

一人でも数人でもできるもの、読書、釣り、旅行、山登りなどが良いと言われているようである。

自分ができるスポーツは30年ほど続けているゴルフだと思っている。

ゴルフをするメリットは、年齢を問わず何歳でも気軽にできる、老若男女関係なく一緒にプレーを楽しむことができる、ドライバーがヒットした時の爽快感は何とも言えないなどである。

デメリットとしては、金銭的なこと、プレーすると、少なくとも半日以上、ゴルフだけの時間を取られるなどがあるものの、自分としては、メリットのほうが勝っていると思っている。

しかし、ここ5年くらいは年に数回のプレーである。今年、あるゴルフ場の会員権を購入した。年会費の元を取るのに少なくとも10回以上のプレーが必要となるため、プレー回数が20回ほどになる。旭川PGA練習場に通い、スコアも少し気にしながら続けて行くつもりである。

また、スポーツ以外に「カラオケ」が少し

上手くなりたいと思っている。

最近、同年代の者とスナックで「カラオケ」を歌う機会があった。多少、キーが外れていたような気がしたが、自分としては快い気持ちであった。

若かりし頃は、スナックなど夜の社交場で70年代の曲を歌い、メリージェーンを聴きながらダンスを踊って楽しい時を過ごした。今となつては、懐かしい思い出である。

ある日、テレビから「テレビにマイクをつないですぐ歌えるカラオケ一番、なんと今なら……」が耳に入ってきた。つい見入ってしまったメモを取ったがまだ購入に至っていない。

自分には、スナックへ授業料を払うほうが向いているのかも。

何れにせよ、体に気を付けて、楽しく人生をおくりたいものである。

旭川地区会 片山 秀一



新・維新 ~ようこそノスタルジック函館へ~ 第44回全国統一研修会 函館大会

いよいよ全国統一研修会函館大会が迫ってまいりました!

北海道会では初めての試みとなる函館での開催です。

国内屈指の人気を誇る函館は食べ物も美味しく、歴史ある街並みや建物も多くある街です。

道内に住んでいる方でも楽しめる観光地函館に、ケント・ギルバート氏をはじめとする

著名人の方々をお迎えいたします。

札幌支社総出で盛りあげていきたいと思しますので、皆様のご参加をお待ちしております!!

北海道会事務局 坂本 園華



札幌支社 社員一同

委員会報告

総務委員会

総務委員会令和元年度活動計画

委員長 服部 邦彦



・前年に実施しました活動要望アンケートにつきまして早急に評価をとりまとめ、今後の活動に役立てます。
 ・リスクマネジメント推進委員会の活動により新

規代理店の登録拡大・稼働拡大を目指す。
 ・MJSの収益拡大と会計人会の財務基盤強化のため、かんたんクラウドの普及や自計化推進に注力する。

広報委員会

広報委員会令和元年度活動計画

委員長 大西 啓二



1、「悠久の大地」年2回の発行
 今年度も皆様のおかげで無事発行できました。ありがとうございます。
 2、チャンネルの発行
 税理士法人浜津会計事務所様、小作先生のご協力で無事、発行できました。
 函館の魅力をお伝えできたと思います。
 3、全国統一研修会の函館開催
 悠久の大地、チャンネルで参加の促進をしております。
 4、5、バージョンアップ情報の定期的告知、MJSシステムの有効活用

ライラック通信を現在2回発行することが出来ております。後、年内に1回発行したいと思います。
 6、他委員会との連携
 ミロク会計会のホームページでシステム要望について検索機能が強化される予定です。
 また、オンラインセミナーも皆様のお役に立っていると感じております。

今後も悠久の大地、チャンネル、ライラック通信を通じて皆様に意義ある情報を提供いたしたいと思っております。

研修委員会

研修委員会令和元年度活動計画

委員長 浦田 敏仁



このたび研修委員長となりました浦田です。より良い研修体制を目指して頑張りますので、よろしくお願ひします。

若手の税理士の意見交換会である「ポプラの会」を今年度も開催する予定です。もしご興味のある方は事務局までお気軽にお問合せください。

情報ネットワーク委員会

情報ネットワーク委員会令和元年度活動計画

委員長 久保 且佳



- ①システム活用モデル会員が講師となってもらい、他地区での研修会を企画する。
- ②ミロクのかんたんクラウドやレシート取り込み、取引明細連携、お金の管理などの新たなサービスについて実践的な内容の実務研修会を企画し

ていく。
 ③会員の業務に関する有益なコンテンツ作成については、長期的な活動になるため委員会として何が出来るか、また必要なものは何かといったことを研究する1年とする。

システム開発委員会

システム開発委員会令和元年度活動計画

委員長 島元 宏忠



- ①システム開発委員会では皆様からの要望を募集しております。皆様から頂いた要望を連合会上申して、北海道会からシステムを改善します。皆様、どうぞご協力ください。
- ②時代は多様化となっております。MJSシステム

と他社システムを連携させ、有効に活用している事例の情報を収集していきます。これが新規会員の増加につながると思っております。
 ③会員のシステム理解度向上のため、会員同士の情報共有の場を提供します。

会長退任のご挨拶

中原 章博



再度4年の任期を終え、会長を退任いたしました。会務で意識したことは、次世代へのバトンタッチです。若くて有力な役員が揃ってきました。
 新体制にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。退任の挨拶といたします。

副会長就任のご挨拶

島元 宏忠



この度、北海道ミロク会計会副会長に就任した島元宏忠でございます。システム開発委員長と兼務させていただくことになりました。去る8月3日に早速副会長としての会務を頂戴し、JCカップ北海道地区予選の開会式で挨拶をさせていただきました。11歳以下のサッカー児童に何を話したらよいか困惑しましたが、何とか責務は果してきたかと思っております。
 これからは全国最年少の中村会長を支え、全国統一研修会函館大会を成功裏に終わらせたいと思っております。

監事退任及び理事就任のご挨拶

石塚 尚史



この度の役員改選によりまして、理事という大役をお任せいただきました石塚でございます。
 経験不足であることから、ご迷惑をかけることも多々あるかと存じますが、よろしくご指導いただきたくお願い申し上げます。
 また、監事という重責につきまして、おかげをもちまして無事果たさせていただきましたことを厚くお礼申し上げます。

監事就任のご挨拶

大西 勲



この度の定時総会で、北海道ミロク会計会監事に選任されました大西勲でございます。監事に就任しないかとの話をいただいた時なぜか嬉しく、年齢も省みず選任されればやらせてもらいますと返事をしました。就任をしたからには精一杯勤め任期を全うしたいと考えております。よろしくお願ひ申し上げます。

MJS社員紹介

支社長



支社長
齊藤 公

支社長代理



支社長代理
内山 智晴

営業



課長
廣長 孝将



営業第一グループ
関 貴之



営業第一グループ
三宅 翔太



営業第一グループ
宮島 麻衣



営業第二グループ
中村 愛子



営業第二グループ
河越 龍太郎



営業第二グループ
佐藤 潔明



営業第二グループ
相田 麻衣

CSグループ



営業第三グループ
小又 賢也



営業第三グループ
阿部 哲也



営業第三グループ
手塚 保子



CS 第一グループ長
佐々木 和彦



CS 第二グループ長
竹本 浩樹



CS 第一グループ
増尾 博昭



CS 第一グループ
佐藤 あゆみ



CS 第一グループ
久保 慎二



CS 第二グループ
荒井 雅史



CS 第二グループ
中谷 寛人

パートナー



CS 第二グループ
河田 紇子



パートナーグループ
経田 大介

道東サービスセンター



営業第二グループ
岩船 向

業務



事務
佐々木 祥乃



石堂 実穂

MJS社員紹介

業務



大島 かおり

北海道ミロク会計人会事務局



主査
山家 克則



田中 みどり



坂本 園華



後藤 淑子

9月末退職



CS 第一グループ
長嶋 勇侍

退職のご挨拶

9月末をもって、退社させて頂く事となりました。
在職中は皆様にご迷惑をお掛けしっぱなしの5年間でしたが、皆様の優しさに支えられここまで来ることができました。
良い職場とお客様に恵まれた5年間でした。
ミロクでの経験を糧に次の職場でも頑張ります。

ミロク情報サービスは中小企業の事業承継を支援します。

顧問先企業の事業承継のことなら
MJSグループの **mmap** にご相談ください。
エムマップ

株式譲渡

事業譲渡

事業再生

MBO

会社分割

会社合併

資本業務提携

中小企業が抱える経営課題に最適なM&A手法で支援します。

事業承継は**タイミング**と**ご縁**です。
早めの対策をお勧めします！

©mmapは幅広いニーズに対して柔軟に対応いたします。
©無料相談を受け付けております。まずはお気軽にご相談ください。(秘密厳守)



株式会社ミロク情報サービス 100%子会社
株式会社MJS M&Aパートナーズ
TEL 03-5324-0231 平日9:00~17:30 E-mail info@mmap.co.jp
http://www.mmap.co.jp (お問い合わせフォームもご利用ください)



中小企業を、つなごう。

走りつづける中小企業に、応えつづけたい。

長く厳しい企業経営の道のりには、さまざまな困難が付き物です。

例えば、次の世代へタスキをつなぐ「承継問題」もその1つ。

エヌエヌ生命は、事業保険の力で、未来へ進む中小企業をサポートします。



NN

中小企業サポーター
エヌエヌ生命

編集
後記

チャンネル、悠久の大地と無事発行出来、皆様にはとても感謝しております。残すところは全国統一研修会函館大会です。全国の先生方に満足して頂ければと考えております。

また、今年2回目の函館を満喫したいと思います。皆様、ご協力よろしくお願いたします。

広報委員会 委員長 大西 啓二